

柏崎コレクションビレッジ 同一庵藍民芸館 秋季展

深淵の藍、妖艶の紅

中国少数民族の藍染

リャンプー
亮布の美

2026 年
10/1 (木) から
11/3 (火祝) まで

■ 開館時間

9 : 30 - 17 : 00

※水曜休館

※11月からは16:30まで

■ 観覧料

大人 500 円 / 小中学生 300 円

常設展示も併せてご覧いただけます



藍の光沢布「亮布」の美

中国西南・貴州省で生産される藍染の光沢布「亮布（リャンプー）」。独特の赤紫色と金属光沢が特徴の一風変わった布です。亮布は同じ藍染の文化を持つ日本ではまだあまり知られておらず、国内では柏崎市で活動されている山田華緒李さんが制作を手掛けています。

藍民芸館の前館長の故松田秀明もかつて中国貴州省を訪れ、コレクションを蒐集しています。

本展示では、山田華緒李さん所蔵のコレクション及び作品を中心に当館所蔵の関連コレクションも併せて展示します。

リャンプー

亮布研究所 山田華緒李

新潟県上越市出身。2018年金沢美術工芸大学芸術学専攻卒業。民族芸術学会員。

在学中に亮布と出会い、中国西南地方の染色文化を研究。2020年から2023年まで柏崎市地域おこし協力隊として矢田集落にて活動。2023年より「亮布研究所」という屋号で亮布制作をはじめとした創作活動を展開する。 亮布研究所サイト：<https://www.rymplab.com/>



コレクション・作品展示

当館所蔵のアジアコレクションのほか、山田さんのコレクション及び作品を展示します。会期中、ミュージアムショップでは亮布研究所のオリジナル亮布アイテムも販売しています。



▲ミャオ族亮布衣装



▲ハニ族亮布衣装



▲矢田集落神楽衣装（山田作品）

ワークショップ 亮布フラワーのしめ縄リース作り

「ハレ」の日の布としても使われている亮布を使ってアーティフィシャルフラワーを作り、しめ縄リースにおしゃれにあしらってみませんか？完成したリースは、縁起飾りとして季節を問わずインテリアとしてお楽しみいただけます。山田さんによる亮布の詳しい解説も併せてお聞きいただけます。

日時 10月10日（土） 13:00~15:00

会場 同一庵藍民芸館

参加費 5,000 円（入館料別途）

定員 10 名

申込方法 お電話にてご予約ください。0257-21-1199



申込締切：10月8日（木）まで

お問合せ

柏崎コレクションビレッジ 同一庵藍民芸館

〒949-3661 柏崎市青海川 181

TEL：0257-21-1199

開館時間：9：30~17：00 水曜休館 ※11月から16：30閉館



▲ホームページ

